

平成27年度第1回幸手市地域公共交通会議 会議録

開催日時 平成27年6月18日(木)午後2時～2時40分

会場 幸手市役所第2庁舎第1会議室

会議内容 公開

幸手市地域公共交通会議委員

委員区分	所属・職名	氏名	会議の出欠
第1号 (幸手市長又はその指名する者)	幸手市副市長	藤倉 正	出席
第2号 (一般乗合旅客自動車運送事業者の代表)	朝日自動車株式会社	高橋直樹	出席
第3号 (一般貸切(乗用)旅客自動車運送事業者の代表)	中田商会株式会社	中田幸宏	出席
	株式会社東埼玉観光バス	内藤秀夫	出席
	幸手タクシー有限会社	松岡光一	出席
	有限会社共和タクシー	明野真久	出席
第4号 (一般社団法人埼玉県バス協会の代表)	一般社団法人埼玉県バス協会	鶴岡 洋	出席
第5号 (一般社団法人埼玉県乗用自動車協会の代表)	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会	高原 昭	出席
第6号 (住民又は利用者の代表)	幸手市区長	高橋正美	欠席
	幸手市区長	木村信隆	出席
	幸手市区長	石川伸二	出席
第7号 (埼玉運輸支局長又はその指名する者)	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局	石川浩行	出席
第8号 (一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手が組織する団体の代表)	朝日自動車労働組合	橋井公治	欠席
第9号 (道路管理者又はその指名する者)	埼玉県杉戸県土整備事務所	高橋秀樹	出席
第10号 (幸手警察署長又はその指名する者)	埼玉県幸手警察署	鈴木友彦	出席
第11号 (前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者)	幸手市総務部長	関根雅之	出席
	幸手市市民生活部長	坂齊圭一	出席
	幸手市健康福祉部長	谷口一恵	出席
	幸手市建設経済部長	高橋幸三	欠席
	幸手市教育次長	大澤一男	出席

会長は、幸手市地域公共交通会議設置要綱(平成22年3月29日告示第31号)第4条により、幸手市副市長藤倉正が務める。また、同第5条により、会長が、会議の議長となる。

傍聴人 なし

会議次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 議事
 - 報告第1 幸手市デマンド交通運行管理業務受託業者について
 - 報告第2 デマンド交通目的地設定について
 - 議案第1 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について
- 5 その他
- 6 閉会

会議資料

- ・ 次第
- ・ 幸手市地域公共交通会議委員名簿 / 席次表
- ・ 幸手市地域公共交通会議設置要綱
- ・ 報告第1 幸手市デマンド交通運行管理業務受託業者について
- ・ 報告第2 デマンド交通目的地一覧
- ・ 議案第1 地域内フィーダー系統確保維持計画案
- ・ 参考資料 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（抄）
- ・ 参考資料 地域公共交通確保維持改善事業実施要領（抄）

<p>司会（長田主席主幹）</p>	<p>皆様、こんにちは。</p> <p>まもなく定刻となります。埼玉県バス協会の鶴岡様より少し遅れるとの御連絡がありましたが、本日出席予定の委員の皆様はおそろいですので、ただ今より「平成27年度第1回幸手市地域公共交通会議」を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中、御出席を賜りまして誠にありがとうございます。本日の司会進行をさせていただきます、事務局の長田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>この会議につきましては、幸手市地域公共交通会議設置要綱第5条の規定により原則公開となっておりますことから、本日の会議は公開とさせていただきますことを御了承願います。</p> <p>また、議事録作成に伴いまして、録音機器を使用させていただきますので併せて御了承願います。</p> <p>それでは、事前にお配りした資料に変更がございますので、まずここで資料の確認をさせていただきます。</p> <p>（説明：資料確認）</p> <p>開会に当たりまして、藤倉副市長より御挨拶を申し上げます。</p>
<p>藤倉会長</p>	<p>皆様こんにちは。副市長の藤倉でございます。</p> <p>本日は、お忙しい中、平成27年度第1回の幸手市地域公共交通会議に御出席を賜りまして、誠にありがとうございます。</p> <p>さて、昨年度は、2回の会議を開催いたしまして、当市から提案をさせていただきましたデマンド交通の導入案について、御協議をお願いいたしましたが、様々な御意見をいただきながら御承認をいただいたところでございます。</p> <p>現在、10月の試行運行開始に向けて準備を進めているところでございますが、幸手市といたしましては、今後も高齢者を始めとする交通手段にお困りの方々が、気兼ねなく外出できる環境を整えるため、利用しやすい公共交通網を行政と当会議の委員の皆様、そして民間事業者の皆様との協働によって整えてまいりたいと考えておりますので、御指導、御協力くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>本日の会議は、デマンド交通運行管理業務の受託事業者と、目的地設定について、御報告をさせていただきますとともに、</p>

<p>司会（長田主席主幹）</p>	<p>地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について、御協議いただきたく存じます。</p> <p>本日は、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>続きまして、平成27年度の委員の皆様を紹介に移らせていただきます。本日は委員名簿順に御着席いただいておりますので、恐れ入りますが、自己紹介形式でお願ひいたします。では、副市長から順にお願ひいたします。</p> <p>< 委員及び事務局職員自己紹介 ></p> <p>それでは、次第4の議事に進ませさせていただきますが、これからの進行は、会議設置要綱によりまして会長となります藤倉委員に、議長をお願ひいたします。</p>
<p>議長（藤倉会長）</p>	<p>それでは、しばらくの間議長を務めさせていただきます。委員の皆様のお協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、報告第1「幸手市デマンド交通運行管理業務受託業者の報告について」を議題といたします。事務局から説明をお願ひいたします。</p>
<p>事務局（新島課長）</p>	<p>では、事務局から報告させていただきます。失礼して、着座のまま説明させていただきます。</p> <p>平成27年4月28日、指名競争入札によりまして業者選定を行わせていただきました。事業者名「株式会社東埼玉観光バス」、住所「幸手市大字上吉羽1064番地4」、代表者名「内藤秀夫」、こちらの事業者が受託業者となります。以上、御報告でございます。</p>
<p>議長（藤倉会長）</p>	<p>ただいま、事務局から説明がございましたが、委員の皆様から御意見、御質問等がございましたらお願ひいたします。</p> <p>この件についてはよろしいでしょうか。</p> <p>御意見等ないようですので、報告第2「デマンド交通目的地設定について」を議題といたします。事務局、説明をお願ひします。</p>

<p>事務局（新島課長）</p>	<p>では、お配りしました資料の「報告第2 デマンド交通目的地設定について デマンド交通目的地一覧」を御覧いただきたいと思います。こちらは、平成26年度に御承認いただきました「幸手市デマンド交通運行実施計画」の目的地例により選別させていただきました。</p> <p>目的地例としましては、市庁舎、保健施設、福祉施設、保育所、学校、図書館、公民館・コミュニティセンター・集会所、スポーツ・レクリエーション施設、公園、農業・商工業・勤労者施設、郵便局、金融機関、観光施設、医療機関、施術所、大規模小売店舗等、鉄道駅、路線バス停留所乗り継ぎ、を挙げさせていただいております。これに基づき300箇所程度を目的地に選出しております。結果といたしまして、合計316箇所の目的地を一覧表として提出させていただきます。以上、御報告でございます。</p>
<p>議長（藤倉会長）</p>	<p>ただいま、デマンド交通の目的地設定について、事務局から御説明がございましたが、皆様から何か御意見等ございましたら、お伺いしたいと思います。</p>
<p>明野委員</p>	<p>48の「ジョイフル本田幸手店」と276の「ジョイフル本田幸手店」は、どちらも同じ名前が入っているんですが、これは意図的なのでしょうか。ダブってしまうと分かりづらいのではないかなと思っておるのですが。それから、金融機関の欄で「埼玉信（埼玉縣信用金庫）」が入っていないのは、これも何か理由があってなのでしょうか。</p>
<p>事務局（新島課長）</p>	<p>まず、「ジョイフル本田幸手店」の表記につきましては、区分と種別という形で見出しをつけているのですが、その中で、「福祉器具取扱」と「商業施設」として意図的に2箇所に載せた経緯がございます。分かりにくいかどうかについては、私ども事務局としては、2箇所に分けた方が分かりやすいかなとして載せております。</p> <p>また、「埼玉縣信用金庫」につきましては、民間の企業、会社等につきましては、先方に掲載についての許諾を得るような形で問い合わせをしていたのですが、今回につきましては「目的地に載せないで欲しい」との依頼がございましたので、載せて</p>

事務局（長田主席主幹）	おりません。以上でございます。
議長（藤倉会長）	よろしいでしょうか。
明野委員	あの、おそらく同じのは混乱すると思います。これは、私の意見です。以上です。
谷口委員	<p>介護福祉課の所管しております介護保険の事業所としての「ジョイフル本田幸手店」と一般の商店としての「ジョイフル本田幸手店」と両方で掲載しているのですが、実を言いますと、介護の施設一覧というのを公に出しているんですね。その中に、特別養護老人ホームがあり、在宅の施設があり、福祉器具取扱店がありと、広く一般的に介護福祉分野では使っていますものに一覧として載っているものですから、それを見てご相談されたりする方が、照らし合わせて使っていただく場合があるのかなということで、2種類あった方が分かりやすいのではないかと、2つ載せていただけるような願いの仕方をしたということで、ご理解いただければと思います。</p>
議長（藤倉会長）	市サイドとしましては、そのような形で考えたということでご理解いただければと思います。いずれにしても、スタートしてみても、また分かりづらいというような話があれば、スタート後にも訂正等はできるのでしょうか。
事務局（新島課長）	<p>目的地につきましては、今年の10月から半年間試行運転と銘打ちまして、いろいろ御意見をいただく予定を考えております。その中で、いろいろな御意見、分かりにくい、分かりやすい、載っていないなどの話がありましたら、その都度、吟味しながら目的地一覧を変更していきたいと思っております。また、変更した際には、この公共交通会議に御報告させていただきたいと考えております。</p>
明野委員	停める場所は一緒ですか、違いますか。
事務局（新島課長）	ジョイフル本田さんのお話でよろしいでしょうか。停める場所につきましては、一緒と考えております。

明野委員	一緒ですね、わかりました。
議長（藤倉会長）	他に、ございますか。
石川浩行委員	<p>この目的地の数、対外的にはこの通しナンバーということでしょうか。そうすると、対外的に当市のデマンド交通の目的地の数が316と数字が出ていたときに、その中のいくつかがダブっているというのは、あまり格好良くないかなという気がするんですけども。</p> <p>「再掲」というふうに注意書きをしたらいかがかと思います。</p>
事務局（新島課長）	もっともな御意見だと思いますので、そのような形をとらせていただきたいと思います。
議長（藤倉会長）	<p>ただいま御意見のありました、ジョイフル本田さん等の件は、表現で、「再掲」等の手法を考えていくということをお願いします。</p> <p>何か、他にございますか。</p>
松岡委員	たとえば、横断歩道等の位置ですとかの確認は取れているのでしょうか。
事務局（新島課長）	事業者の現場を確認しながら、というのをいくつかやっているのですが、横断歩道等につきまして完全に把握していないところもございますので、今後も現場確認をしつつ受託業者と綿密な打合せを行っていきたいと思います。
明野委員	<p>11「ウェルス幸手」と、7「天神の湯」は、これも場所は一緒ですか。要は、同じ場所で名前が違うとか、これだと利用者の方と予約を取る方も混乱しますし、お客様は「ウェルス幸手に来て」といった時に、天神の湯で待っているとか、統一感がみられないと思うので、おそらく利用者さんはウェルス幸手でも天神の湯でも同じ場所で待っているとと思うのですが、そ</p>

事務局（新島課長）	<p>ういうのも含めて、これはどういう形なのか、場所はどのようにしているのか教えていただきたい。</p> <p>こちらも、目的と名称について、同じ場所ですが、複数の名称が重なっている所がございます、両方を載せるという手法をとっております。お客様にとって混乱が生じないようにするために、駐車場の広いような場所につきましては、幸手市として、何か、デマンド交通の乗降場所であることを示すような表示をしていきたいと考えております。</p>
議長（藤倉委員）	<p>いかがでしょうか。</p>
明野委員	<p>個人的には、おそらく全部一緒にした方が、いろんな意味で、おそらく集計もとっていくのだと思うのですが、システムの方で、その上でも、あと、ドライバーの把握の上でも、なるべく一緒にした方が。</p> <p>他の市で、同じような所で駅と銀行と何かと言ったときに、その場所一本にして、「ここからは、ここが乗れますよ、近いですよ」という案内をしているので。簡単に言うと同じバス停に旗が2つ立っているようなものなので。個人的には、あまり好ましくないかなというのが個人的な意見ですが、後で市の方で見直すというのであればそれで良いと思いますが、その辺は注意してやっていただいた方がいいと思います。</p>
議長（藤倉会長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>他にございますか、よろしいですか。</p> <p>それでは、デマンド交通の目的地については、この一覧のとおり進めていきたいと思えます。一部、表現の方法を変えることもございますが、このような形で進めさせていただきます。</p> <p>次にいきたいと思えます。議案第1号「地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について」を議題といたします。事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>資料説明</p>

事務局（新島課長）	こちらの計画の概要につきましては以上でございます。
議長（藤倉会長）	事務局の方から、地域内フィーダー系統確保維持計画案につきまして説明がございました。補足事項について、事務局の方からお願いします。
事務局（新島課長）	こちらの地域内フィーダー系統確保維持計画につきまして、この案のとおり計画を策定し、及び国庫補助金の申請後の軽微な修正を事務局に一任とすることについて、協議をお願いしたいと思います。よろしくお願い致します。
議長（藤倉会長）	はい、ただいま説明がございましたが、この計画案について皆様から御意見、御質問等ございましたら、よろしく願いたいします。
明野委員	事業目標のところ、一年目一便で平均で何名で計算されていますか。三年間。
事務局（新島課長）	一日当たり79人を想定しておりまして、1時間当たり9人という数字になっております。1時間で2台で走っております。
明野委員	平成30年ですと・・・
事務局（新島課長）	今の数字が5年間をならした平均的な数字として、検討事業の数字として挙げられてきていますが、それを更に5年間の乗車人数の変動等を加味しまして、若干上下しているという状況でございます。
明野委員	平成30年度は、大体、一便当たり何名をみておられますか。28年度は、大体一便一台4名が平均ですよということですよ。
議長（藤倉会長）	2万2,941人の算出が、今答えた数字です。
事務局（新島課長） 議長（藤倉会長）	今、答えました数字は、もっと全体のものです。もう一度、事務局から説明させます。

事務局（新島課長）	<p>一年ごとの数字を答えたものではなくて、基礎数字としてやっているということです。ですので、一年ごとの数字は割り返す形になりますので、年間の日数と時間で分かりますので、後で出します。</p>
明野委員	<p>後で教えてください。</p>
議長（藤倉会長）	<p>それはちょっと計算してから。</p>
事務局（新島課長）	<p>はい、わかりました。</p>
明野委員	<p>おそらく、どこの市もそうですが、大体一台で何名というところを、大体毎年0.5人とか1人とか増やしていく目的だったものですから、その目的はどうなっているのかなというのを見たかったものです。</p>
議長（藤倉会長）	<p>後でよろしいですか。</p>
明野委員	<p>はい。</p>
議長（藤倉会長）	<p>ありがとうございます。それでは、他にありますか。</p>
石川委員	<p>別紙で添付いただいております表2ですが、経常収支見込の計算式がありまして、平成28年度の利用料300円×50%+利用料150円×50%の、この50%の意味を教えてくださいたいのですが。</p>
事務局（新島課長）	<p>はい、幸手市のデマンド交通の利用料金につきましては、基本料金は500円という形をとっておりますが、60歳以上の方は300円、また障害者手帳等をお持ちの方はその半額の150円であるとか、いくつかの料金がございます。その中で、利用が多いただろうと思われる方が、まず60歳以上の300円の方、続きまして、障害者手帳等をお持ちの150円の方が大半を占めるのではないかという予測をたてております。この50%というのは、現在市内で走っております市内循環バスの利用者が、ほぼ手帳等によりまして、軽減、減免を受けている方と、通常料金を払っている方が、半々という乗車人数でございましたので、この2つの代表的な運賃が、利用される方が半分</p>

<p>石川委員</p>	<p>半分位ではないかという予測の基に、50%、50%で平均運賃を算出しているところでございます。</p> <p>基本の500円の方は、ほぼいらっしゃらない？</p>
<p>事務局（新島課長）</p>	<p>いまのところ、数的にはそんなに多くはないのではないかと考えておまして、実績がないものですから、見込みがたらずに500円と無料の方は、計算値から外しております。</p>
<p>石川委員</p>	<p>フィーダー系の補助金の申請にあたりましては、もう少し詳細な見込表をつけていただければと思いますので、この50%というのは、ちょっと乱暴かなという感じがするんですが。様式にしたがいまして、記載していただきたいと思いますので、後ほど様式を送ります。</p>
<p>事務局（新島課長）</p>	<p>はい、よろしくお願い致します。</p>
<p>議長（藤倉会長）</p>	<p>よろしいですか。もう一度ご指導いただきたいと思います。</p>
<p>明野委員</p>	<p>私も石川委員と同様、おそらく、この数字のようにはならないと思っているので。近くの市町村の年齢層から割り出した方がいいのかなと思うので、近くでやっている市町村ありますから、そこから逆に割合だけでも、各市町村、1年とか2年とかすると、こういう実績でしたよと分析をしているので、その数字をある程度いただいて、当てはめたほうがおそらく正確というか、良い数字が出るのではないかなと。おそらく、ある程度年齢で切ってるケースが多いですかね。年齢層も全部出るはずですので、それで計算された方が、より良い数字が出るのではないかなと思います。</p>
<p>事務局（新島課長）</p>	<p>はい、参考にさせていただきます。</p>
<p>事務局（長田主席主幹）</p>	<p>先ほどの、数字の件ですが、割り返した数字を出しましたので申し上げます。</p> <p>まず、28年度が、2万2,941人ということで、運行日数が294日、1日9便ですので、その2台ですので、割り返すと、1便あたり4.3人。29年度が293日運行予定ですので、5.8人。30年度が291日運行予定ですので、6.</p>

<p>議長（藤倉会長）</p>	<p>6人という数字でございます。</p> <p>他に何か皆さんの方から御意見等がありましたら、お願いしたいと思います。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、この地域内フィーダー系統確保維持計画につきまして、今後の国庫補助金の交付申請をするために、御指導もいただきますが、只今お示したような案で計画を策定させていただきます。申請し、その後の軽微な修正につきましては、事務局に一任をいただくということで御異議がなければ、皆さんの御承認をいただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、原案のとおり承認するということにさせていただきます。</p> <p>これですべての議事が終了いたしました。皆様方の御協力に感謝を申し上げます。これ以降の進行につきましては、司会に戻しますのでよろしくお願いいたします。</p>
<p>司会（長田主席主幹）</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第5のその他に移りますが、何か他に議題等ございましたらお願い申し上げます。</p> <p>何かございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、委員の皆様からは、ないようですので、事務局から議事録についての確認をさせていただきます。先ほど、会議結果の公表について説明させていただきましたが、本日の会議の議事録につきましては、事務局において作成し、原則公開の観点から、ホームページにおいて公開をさせていただきます。なお、公開前に委員の皆様には送付させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。議事の件につきましてはよろしいでしょうか。それでは、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは長時間に渡り御協議いただきまして、ありがとうございました。以上をもちまして、平成27年度第1回幸手市地域公共交通会議を終了させていただきます。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">< 終 了 ></p>

